

2018（平成30）事業年度

決 算 報 告 書

自：2018（平成30）年 4月 1日

至：2019（平成31）年 3月31日

国立大学法人富山大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人富山大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	13,476	13,672	196	(注1)
施設整備費補助金	414	393	△ 20	(注2)
補助金等収入	200	299	99	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	44	44	-	
自己収入	24,765	25,388	623	
授業料、入学料及び検定料収入	5,103	5,118	15	(注4)
附属病院収入	19,490	19,978	487	(注5)
雑 収 入	171	291	119	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,075	2,418	343	(注7)
引当金取崩	18	30	12	(注8)
長期借入金収入	478	477	△ 1	(注9)
計	41,472	42,724	1,251	
支 出				
業務費	36,737	36,651	△ 86	
教育研究経費	18,147	17,646	△ 501	(注10)
診療経費	18,590	19,005	414	(注11)
施設整備費	937	915	△ 21	(注12)
補助金等	200	296	96	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,075	2,568	493	(注14)
長期借入金償還金	1,522	1,511	△ 11	(注15)
計	41,472	41,943	471	
収入－支出	-	780	780	

※金額は、百万円未満切り捨てにより作成しているため、合計が合わない場合がある。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金の追加配分による196百万円の増
- (注2) 事業の計画変更により執行金額が減ったため20百万円の減
- (注3) 予算段階で予定していなかった補助金の獲得による99百万円の増
- (注4) 見込みより受検者数が増え、検定料収入が増えたことによる15百万円の増
- (注5) 増収対策の取組みで診療単価がアップしたことによる487百万円の増
- (注6) 内部保有資金の執行、予算段階で見込んでいなかった保険金の入金、附属病院における施設使用収入の増等による119百万円の増
- (注7) 外部資金の獲得に努め、受入額が増えたことによる343百万円の増
- (注8) 予算段階で想定していなかった引当金の取崩しによる12百万円の増
- (注9) 事業計画の変更による1百万円の減
- (注10) 業務達成基準の適用事業の繰越等で執行額が減ったことによる501百万円の減
- (注11) 診療業務充実に伴う医療経費及び人件費の増加等による414百万円の増
- (注12) 事業の計画変更により執行額が減ったことによる21百万円の減
- (注13) (注3)に示した理由により96百万円の増
- (注14) 外部資金の受入額が増えたことによる493百万円の増
- (注15) 予算策定後の金利の見直しによる11百万円の減

○損益計算書の計上科目と決算報告書の集計区分の相違の概要

- (1) 損益計算書に計上されている人件費は、決算報告書上は業務費に含めて表示している。
- (2) 損益計算書に計上されている支払利息136百万円は決算報告書上、長期借入金償還金に含めて表示している。